



つるかめ新聞



老健あんじゅデイケアの利用者さんがお雛様の壁面を制作されました。「お花紙」でチューリップや菜の花、桃の花なども作られ、いろどりを添えています。特に花の部分はお花紙で立体状に作られており、まるでお花を壁に飾っているようにも見えます。折り紙で小さな雛飾りも作られてデイルームはひな祭りの雰囲気です。

介護保険証の更新

介護保険証の有効期間の切れる2ヶ月半前になりますと、市役所から申請書が郵送されます。入所中の方については、事務室で代行提出させていただきますので、申請書を老健「あんじゅ」事務室までお持ちください。

宇部市在住の方については通知のみ郵送されます。申請書は老健「あんじゅ」事務室にございますので、通知が届きましたら早めにお越しくください。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

小野田赤十字老人保健施設

あんじゅ

小野田赤十字 介護医療院

〒756-0889
山陽小野田市大字小野田3700番地

TEL 0836-88-0222
FAX 0836-88-4392
メール: anju@onoda.jrc.or.jp
※3/1よりメールアドレスが変更になりました。

認知症高齢者にどう接すべき？対策、対応法を知ってあしたの介護に活かそう！

ご家族に認知症の方がいたら、これらのような不安を感じる時はありますか？

「お母さん、前はこんな性格じゃなかったのに…」 「何を言っても理解してもらえない…どうすればいいの？」

接し方が原因で、認知症の症状が進行してしまうこともあります。認知症の方が感じている世界を正しく理解し、思いやりのある接し方を心がけることで、お互いが安心して生活できるようになります。



認知症の方の言動に困り果て、つい声を荒げてしまったことはありませんか？ご家族のために、何とかしてあげたいという気持ちが強くなればなる程、厳しく接してしまうのは誰にでもあることです。

①叱ってはいけない！傷ついたり不快感だけが残ってしまう

認知症の方を叱ることは、基本的にNGです。

認知症は、記憶などの知的機能が衰えても、感情の機能は衰えていません。どうして叱られているのかわからないけれど、叱られていることだけは理解しています。このような嫌な気持ちが蓄積してしまうと、行動異常や妄想などが悪化し悪循環に陥ってしまいます。

②「ストレスを与える」「放置する」もNG

認知症の方にストレスを与えたり、放置したりするのもNGです。ストレスがたまってしまうと、大きな声を出したり、暴力的になったりと、不満が表面化します。無視したり放置したりすることも良くありません。孤独を感じることでストレスが生まれます。

【そのほか認知症の方へ配慮すること】脱水や便秘にも気を付ける

接し方ではありませんが、配慮すべきことが2つあります。それは、「脱水」と「便秘」です。「脱水（水分が不足する）」ことで、認知力が低下してしまったり、「便秘」が異常行動を誘発する原因になってしまうこともあります。こまめな水分補給を心がけ、排便にも注意し体調を管理しましょう。

以下の4つの接し方を心がけてみましょう。

- ・気持ちを理解し、受け入れる
- ・本人のペースに合わせる
- ・ほめる、感謝する、相槌を打つ
- ・スキンシップ、アイコンタクト、ジェスチャーを使う

認知症の方が理解しがたい言動をするのは、何かしら不安を抱えているためです。

その不安な気持ちを理解し、取り除くようにしましょう。

イベント案内

新型コロナウイルス感染拡大防止を図るためイベントの開催を中止しております。今後の開催については、所内掲示等によりお知らせいたします。

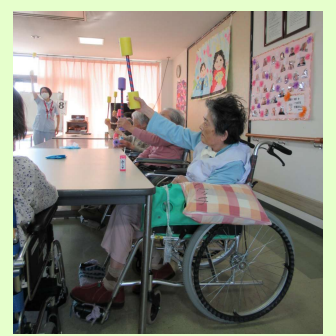
お知らせ

入所者のご家族からの医療に関するご相談を施設の医師、看護師がお受けします。ご希望の方は、事前にご連絡ください。

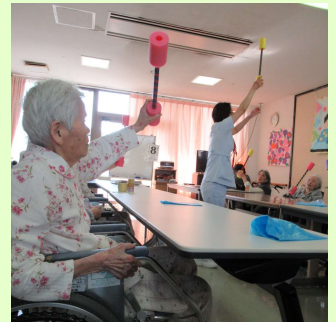
連絡先電話番号 0836-88-0222
相談日 毎月最後の月曜日
時間 10時30分～12時
今月は3月28日（月）です。

老健・介護医療院の出来事

↓→3月3日介護医療院でひな祭りを行いました。お内裏様、お雛様の格好をして、記念撮影をしました。



←↑→3月8日老健あんじゅ利用者さんが、レクリエーションの時間に棒体操をされました。棒を持ち上げたり、身体をひねったりなかなかハードな体操ですが、入所者のみなさんは、頑張って体操されていました。



今月のおすすめ献立 68

～味噌煮込みうどんの日～



- ・味噌煮込みうどん
- ・小松菜とツナの炒め煮
- ・黄桃缶ピーチジュレ
- ・ケーキ

入所者さんより好評だったメニューを載せています。

新型コロナウイルス感染症の対応について

山口県内を含む全国各地において新型コロナウイルス感染者が増加していることから、下記期間を面会制限（面会禁止）としていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

面会制限 令和4年1月19日（水）～未定

デイケアのご案内

「玄関から玄関まで」を基本に、利用者様の身体・歩行状態、ご自宅周辺の道路状況等に応じて送迎いたします。乗降時の介助、車内の見守り等は安全を確保するために、必ず運転手と介護・看護職員の2名で行っています。



←表紙の壁面を上から撮ってみました。絵から立体的に生えているのが分かります。

花ごよみ 笑顔でこんにちは デイケア通信 157

→デイケアの利用者の方々が作成された「花飾り」の壁画が、介護情報誌「月間デイ4月号」の「レクラフト大集合」のコーナーで入賞しました。

小野田赤十字老人保健施設あんじゅ
通所リハビリテーション 様(山口県山陽小野田市)



白いコーヒーフィルターでヤマボウシの花を作りました。お花紙を丸める人、紙を切る人、貼り合わせて花にする人など分担して行い、初夏らしい爽やかな作品に仕上がりました。

人物往来

3月1日付で業務員1名が「老健あんじゅ」へ着任いたしました。

うめやま ひろし
業務員 梅山 博志

干支 戌年

抱負 「人間としての尊厳の尊重」非常に重たい言葉です。努力していきます。

趣味 スポーツ観戦



→レクリエーションで棒体操を行いました。両手で棒を持って上げたり、体をひねったりして一所懸命体を動かされていました。皆様真剣な顔で取り組んでいらっしゃいました。



編集後記

■先日、萩往還梅林園へドライブがてら梅を見に行ってきました。萩市街に入る手前にある小さな公園で、特にこれといった施設はないのですが、梅はとてもよく手入れされている気持ちのいいスポットです。梅は日本最古の歌集である万葉集にも2番目に多く歌われているようで、古代日本人に愛された花であったようです。梅は季語としては晩冬～初春にあたり、長い冬に耐えて花を咲かせ、春の訪れを告げる象徴です。また、梅の花言葉は「高潔・忍耐・忠実」です。これも冬を耐えて花を咲かせる所からの連想なのでしょう。そんなことを考えながら、梅を見た後は長門のセンザキッチンに寄って少し遅めの昼食として海鮮丼を頂きました。食欲が優先される私は「忍耐」からは程遠いようです。

六根清浄

